

<今年度の主な地域との連携内容について>

【大府市】

○ノベルティグッズ製作事業への参画

- ・ 障がい児(者)が描いた絵画を用いてノベルティグッズを制作し、障がいと向き合いながら自立を目指すアーティストを応援・育成し、輝く障がい者を社会に発信する。
- ・ 令和5年度「日本のバイオリン王」と呼ばれた鈴木政吉氏の「バイオリンの里」構想の実現に向けバイオリンや楽器、音楽に関する絵を制作し、ボックスティッシュのデザインとする。

○アサギマダラ市内誘致への参入

- ・ 藤袴の苗を育てて、アサギマダラを呼びこむ計画（市長としては、他市町と連携して知多半島全体誘致を描いている）に参入し、中学部作業学習農園芸班を中心に取り組む。
- ・ 今後、環福連携として広げ、二ツ池セレクトナの職員を招いた育て方教室やセレクトナ施設見学、夏季休業中の水やりなどに自治区の協力を得ながら地域と一緒に育てていければと夢は広がっている。

○地元企業との新たな連携

- ・ 住友重機工業株式会社名古屋製造所と紙コップデザイン制作を機に工場見学（予定）などの今後のつながりを計画中である。

○デュアル実習での連携

- ・ デュアル実習では、「スギ薬局森岡店」「洋服の青山大府店」「酒のすぎた」「タイヤ館大府」「森岡公民館」「菊田鉄工株式会社」「げんきの郷」など学校近辺の23店舗(社)の協力を得ながら、将来に向けて自己選択・自己決定の機会をいただいている。

○大府ばやし

- ・ 昨年度に引き続き、大府ばやし保存会の方々をお招きして、大府市の伝統民踊「大府ばやし」を教えていただきながら高等部生徒の皆で一緒に踊る予定

○地域との農福連携

- ・ 大府市のノウフク実践講座の一環として、市民ボランティア団体「おおぶ菜の花クラブ」と連携し、菜の花の摘み取りを通して若宮保育園との交流を図る予定

○特別支援学校と福祉サービス事業所等の連絡会

- ・ 特別支援学校及び特別支援学級在籍生徒の保護者を対象に中高進路先の選択肢となる障害福祉サービス事業所の情報を提供することを目的に説明会を開催。
- ・ 本校進路関係職員が協力

○交流及び共同学習の推進

- ・ 小学部：居住地校交流および北山小との学校間交流が昨年度から再開
- ・ 中学部：居住地校交流の他に大府南中との学校間交流の第一歩として、各校文化祭等で交流校作品展を開催し、感想などのやり取りを行う予定
- ・ 高等部：学校間交流として東海樟風高等学校と連携できないか検討中